

A photograph of two young women, likely athletes, embracing and smiling joyfully. The woman on the left has brown hair and is wearing a black athletic top and a black digital watch. The woman on the right has blonde hair and is wearing a red athletic top. They are standing outdoors, with a blurred crowd in the background.

アシックスのグローバルCSR ～SACとの取り組み～

アシックスCSR・サステナビリティ室
MG 吉本隼二

1. 会社紹介
2. SACへの加盟目的
3. SACとの取り組み
4. SACへの貢献
5. Pros&Cons

1. アシックス 会社紹介

創業者 鬼塚 喜八郎



戦後の混乱期、すさんだ青少年たちを早く立ち直らせるためには
スポーツが役立つに違いない、その普及こそが務めだ

1. アシックス 会社紹介

創業哲学 = 社名の由来

ASICS

Anima Sana In Corpore Sano

もし神に祈るならば、健全な身体に
健全な精神があれば、と祈るべきだ

1. アシックス 会社紹介

アスレチックスポーツ事業領域



スポーツスタイル事業領域



健康・快適事業領域



1. アシックス 会社紹介

売上高 (分類別構成比)

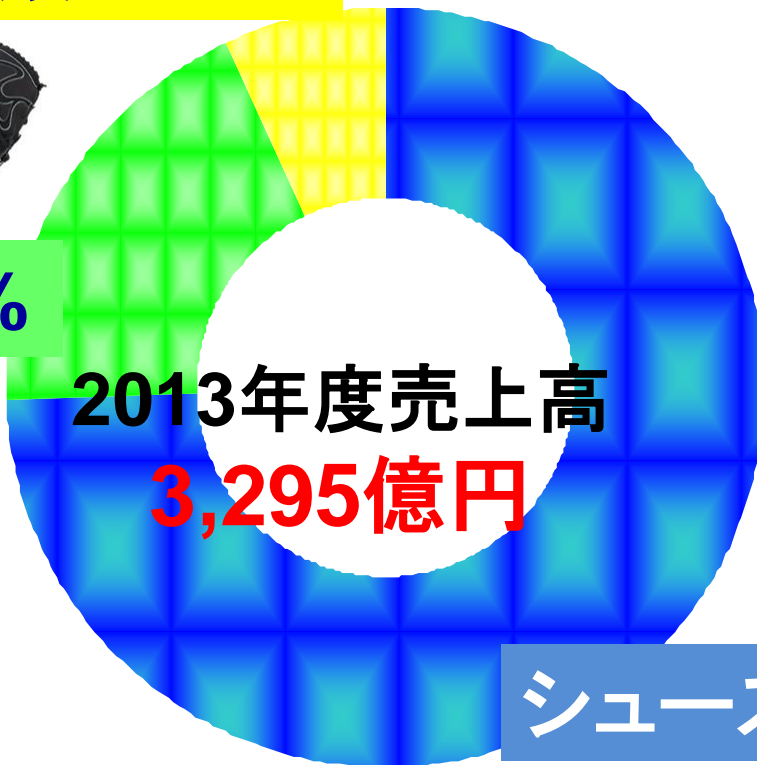
用具類 6.2%



ウェア類 17.4%



2013年度売上高
3,295億円



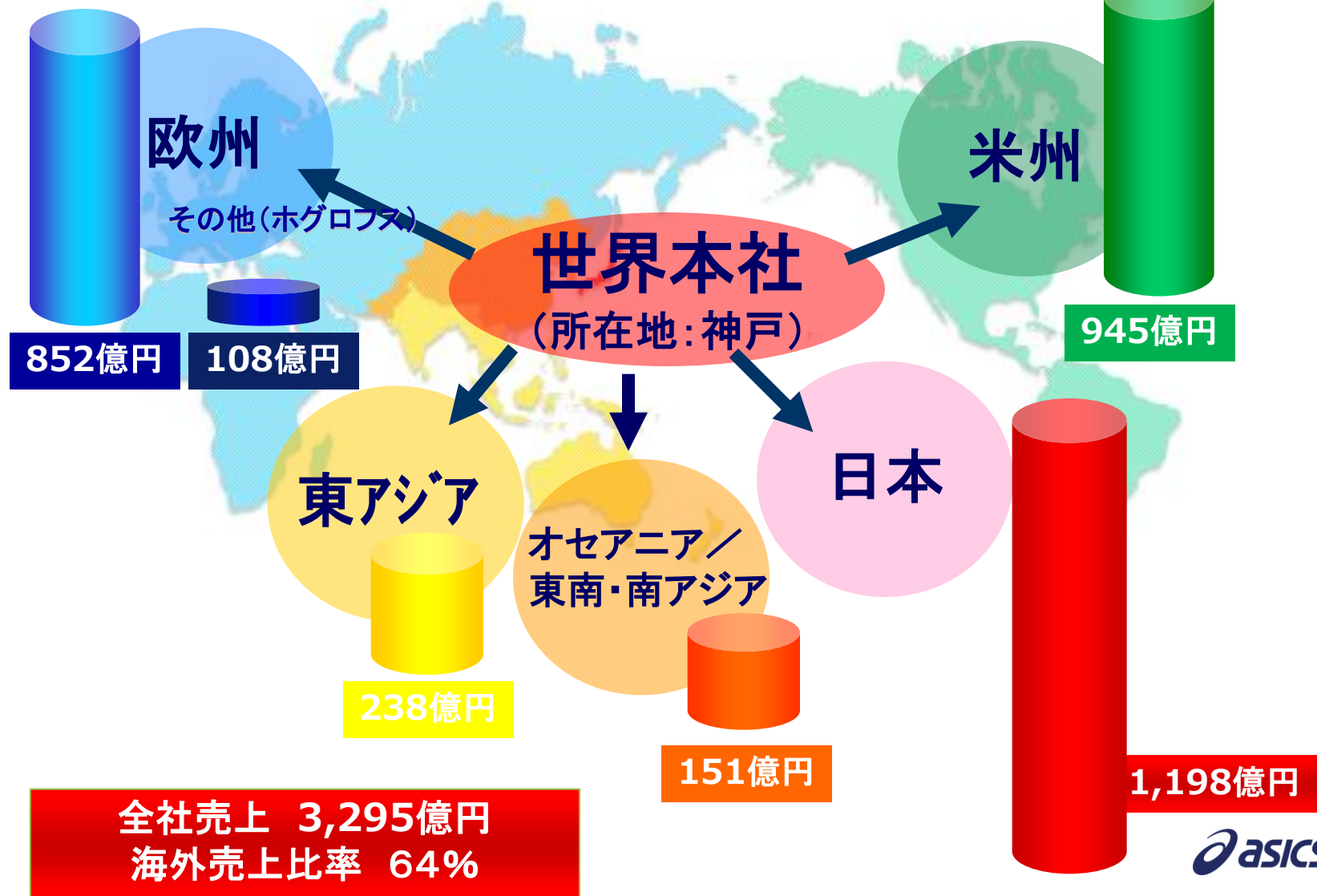
シューズ類 76.4%



1. アシックス 会社紹介

売上高 (世界5極)

米州・欧州が海外売上増加の要因、
日本国内は売上を維持



2. SACへの加盟目的

【概要】

- SAC (Sustainable Apparel Coalition)
アパレル・フットウェア業界団体
- 2011年3月設立 (当社同年6月加盟)
- 100以上の団体が加盟 (ブランド、サプライヤー、
小売業、NGO、大学、政府機関)



【目的】

- バリューチェーン全体に渡る、個々の企業では解決できない、またコスト負担の大きい、環境・社会問題に取り組む
- 環境負荷・労働環境を測定、評価する業界共通の評価指標 (Higg Index)を作成する

【当社加盟目的】

- SACの評価指標が**世界標準となる可能性が高い。**
- 評価指標の開発段階から参画・情報収集し、
事前に社内体制を整える。

3. SACとの取り組み

FW事業 サステナビリティ目標 2015

	1. 製品全体	2. 材料調達	3. 製造工程	4. 包装材、輸送 他
社外発表	<ol style="list-style-type: none"> 1. 業界の環境指標 (SAC Higg Index) の順次適用 2. グローバルの評価基準の設定 3. 環境配慮型商品の売上高占有率: 35% (2013年度、国内売上高) 4. 化学物質管理の継続的強化 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境配慮型素材の採用 2. 業界をリードするサステナブルな材料の研究、開発 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 直接取引工場の温室効果ガス(CO2)、水、廃棄物の削減: 1足あたり 10% (2009年比) 2. 環境配慮型(水溶性)接着剤の採用促進: 生産量の60%以上 3. 業界をリードするサステナブルな製造工程の研究、開発 4. 業務委託先工場の労働慣行管理の強化 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 包装資材の重量削減、リサイクル材の採用 2. 物流拠点の集約化による温室効果ガス(CO2)削減 3. 製品輸送コンテナの容積率向上: 85%以上 (日本向け出荷)

3. SACとの取り組み

今後の新しい仕組み

- 「アシックス エコプランマーク認定基準」(自社指標)で製品評価し、申請、マーク表示
- 日本のみ



- 「**SAC Higg Index**」(**業界指標**)で製品評価し、その結果に基づき開発
- グローバルで

3. SACとの取り組み

Higg Indexとは

SAC 評価指標 ‘Higg Index’(ヒグインデックス)

【評価内容】

- バリューチェーン全体



- 環境負荷などの改善の取り組み



3. SACとの取り組み

The Higg Index 2.0 Suite of Tools

Index Topic	Index Tool Focus	Apparel	Footwear
Brand (企業)	環境 (1.0)	別モジュール	別モジュール
	社会 (労働)(2.0)	同モジュール	
Facility (工場)	環境(1.0)	同モジュール	
	社会(労働) (2.0)	同モジュール	
Product (製品)	Rapid Design Module(2.0)	別モジュール	別モジュール
	Materials Sustainability Index (MSI) Data Explorer(1.0)	同モジュール	

3. SACとの取り組み

SAC Higg Indexの内容

企業評価指標

※取り組みのカバー率も評価されるため、グローバルでの取り組みが重要

バリューチェーン	評価指標（一部）
全体	<ul style="list-style-type: none"> 環境に配慮した製品開発を促す社内測定基準の有無 サプライヤー情報の把握、環境改善支援・指導の有無
材料調達	<ul style="list-style-type: none"> 材料の環境負荷削減方針、目標、実績管理の有無 RSL(化学物質の制限物質リスト)の内容 材料選択時の承認手順
製造工程	<ul style="list-style-type: none"> 製造工程の環境負荷削減方針、目標、実績管理の有無 工場との継続的な環境負荷削減プログラムの有無 不良率、最終洗い工程(機械サイズ、搭載量、水使用量)のチェックと改善指導
包装材	<ul style="list-style-type: none"> 包装材の環境負荷削減方針、目標、実績管理の有無 包装材の重量削減、リサイクル性改善
輸送	<ul style="list-style-type: none"> 輸送時の環境負荷削減方針、目標、実績管理(輸送形態、距離、物量)の有無 輸送業者への環境配慮活動の推進
使用	<ul style="list-style-type: none"> 消費者への製品ケア方法、修理システム情報提供の有無 製品の耐久性テスト実施の有無
使用後	<ul style="list-style-type: none"> リサイクル、リユースシステムの有無 消費者へのそれらの情報提供の有無

3. SACとの取り組み (Facility)

工場評価指標

S/L 指標

バリューチェーン	評価指標
Tier 1 ~	<ul style="list-style-type: none">• 下請け工場の選定• リスク分析• 下請けとのコミュニケーション• 改善の進め方• オーダーとのリンク
	<ul style="list-style-type: none">• 他の工場との取り組み• 組合との取り組み• ローカルのコミュニティーとの共同• 監査結果の開示プログラムへの参加• 社会問題に対する取り組みの定期的な開示
外部との共同、情報開示	

3. SACとの取り組み

工場評価指標

環境指標

評価指標の項目	評価指標
管理	1. 環境マネジメントシステム、プログラム
削減	2. エネルギー使用、温室効果ガス(CO2)排出 に対する取り組み
	3. 水使用 に対する取り組み
	4. 廃水 に対する取り組み
	5. 大気への排出 に対する取り組み
	6. 廃棄物 に対する取り組み
	7. 汚染、有害化学物質 に対する取り組み

3. SACとの取り組み

製品評価指標

SAC Higg Indexの内容 (Apparel)

バリューチェーン	評価指標
材料調達	<ul style="list-style-type: none">材料構成 (e.g. 繊維 = ポリエステル60% + ポリウレタン 40%)リサイクル材 含有率オーガニック材 含有率第三者認証材 含有率コーティング・ラミネート加工 の有無水使用低減技術 採用の有無 (e.g. 水不使用染色)化学物質使用低減材 の有無 (e.g. 重金属フリーPE)
製造工程	<ul style="list-style-type: none">歩留率製品仕上げ の種類グラフィック・ロゴ のサイズスクリーンプリント のサイズと色数
包装材	<ul style="list-style-type: none">インク、コーティング、接着剤、漂白の種類リサイクル材、第三者認証材(e.g. FSC) 含有率
使用	<ul style="list-style-type: none">製品のケア方法 (推奨洗濯方法etc)
使用後	<ul style="list-style-type: none">リサイクルしやすさ (素材の識別性、単一素材or素材毎に分別可)リサイクル、リユースシステム の有無

3. SACとの取り組み (Footwear)

製品評価指標

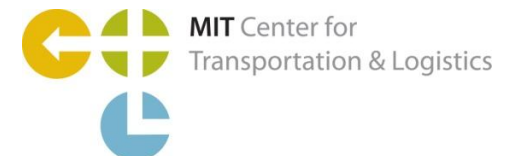
SAC Higg Indexの内容 (Footwear)

バリューチェーン	評価指標
材料調達	• 素材
	• リサイクル材、オーガニック材 含有率
	• 第三者認証材 の有無
	• コーティング・ラミネート加工 の有無
製造工程	• ソール製造で使用するモールド数
	• ソール製造方法
	• パーツ数 (ソール) ※今後、ソール以外も評価対象となる可能性あり
	• アウターソールのカラー数
	• 最終製造工場での製品仕上げ の有無

4. SACへの貢献

2010年～2012年

ASICSとMITは、シューズの 環境負荷測定と削減に関する 共同研究を実施



MSL

Materials Systems Laboratory



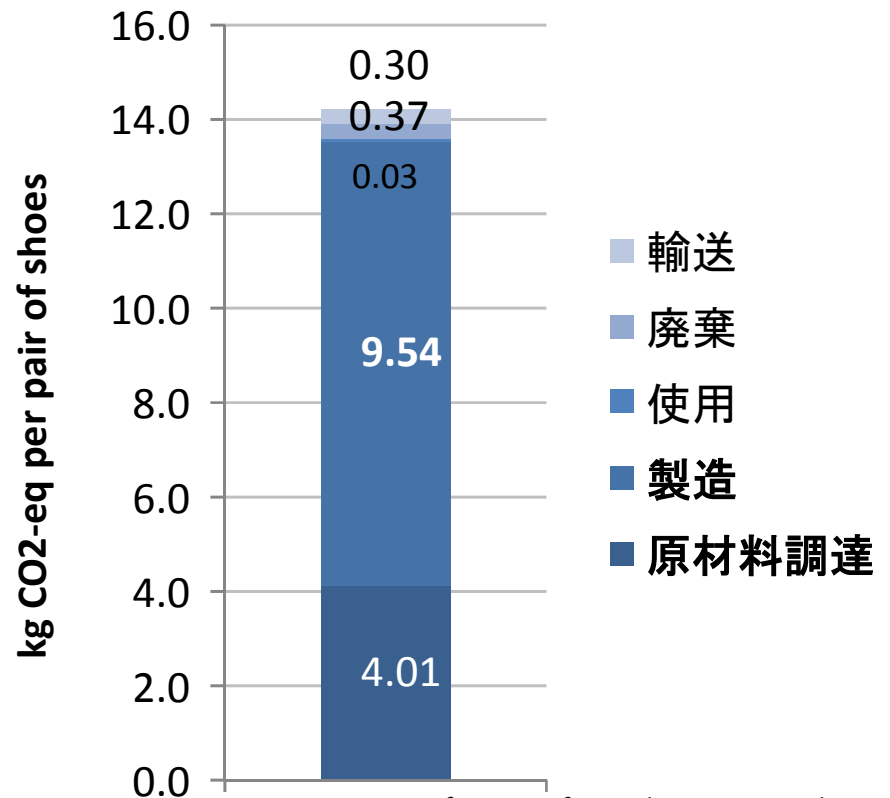
4. SACへの貢献

結果: ランニングシューズの環境負荷を測定

- ランニングシューズ1足あたりのCO2排出量=約14kg
- 材料調達段階(約29%)と製造段階(約68%)の環境負荷が高い。



GEL-KAYANO17 Men's size9



Source: Manufacturing-focused Emissions Reductions in Footwear Production (MIT, April 2012)

4. SACへの貢献

結果: CO2削減策を検討

MITから提案されたCO2削減の方向性

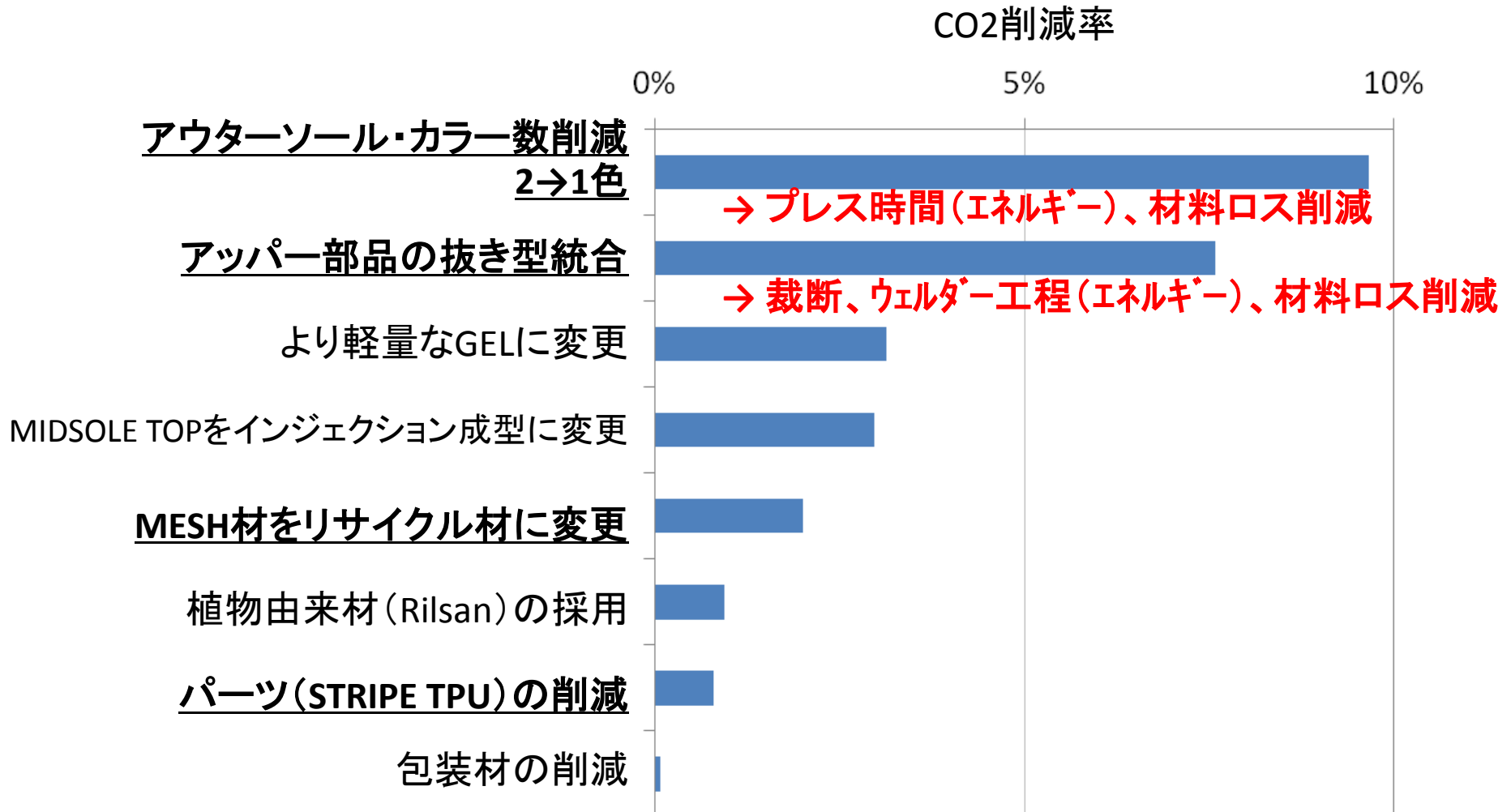
- 1) 材料の代替
- 2) 材料ロスの削減
- 3) パーツ数の削減
- 4) 工場でのエネルギー代替
- 5) 工場での電力エネルギー源の代替
- 6) 工場での建物の省エネ
- 7) 製造工程の改善



具体的な
CO2削減策の検討

4. SACへの貢献

結果: CO2削減策を定量化



4. SACへの貢献

プロジェクト結果を反映: 製品開発に反映

ランニングシューズ「GEL-KAYANO18」の2012年秋冬モデル(新色)は、高い機能を保ったまま、CO2排出量を20%削減*

主なCO2削減策:

リサイクルポリエステル材の積極採用

甲被部分の抜き型の統合による製造工程中のエネルギー、廃棄物削減



外底のプレス工程の変更による製造工程中のエネルギー、廃棄物削減

甲被部分の部品削減による製造工程中のエネルギー、廃棄物削減

*同モデルで環境配慮に取り組まない場合との比較

4. SAC及びHigg IndexのPros&Cons

良い点

- グローバルな動き、他ブランドの取組みが**早期**に分かる
- 参加ブランドが多いため、今後**大きな影響力**となる
- インデックスを個々に作成する**手間・コスト**の削減
- 社内外の**意識改革**に利用できる

悪い点

- インデックスの数が多く、扱うのに**時間がかかる**
- 商品への表示となった場合の**インパクトが未知数**





ご清聴ありがとうございました！

Sound Mind, Sound Body, ...and Sound World

